



京放技ニュース

3 / 2022
(通算742号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX. 075-802-0082 E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフハウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

今年度の事業

京都府放射線技師会 副会長 原口 隆志

令和4年に入り変異株「オミクロン株」により2月現在、全国で第6波を迎えており、かつてない規模で新型コロナウイルス感染症の新規感染者が増加しています。京都府でも引き続き厳重な感染対策が求められ対応に追われているところかと思えます。

今年度に於きまして、12月の巻頭言にも示しましたが、日放技主催となる基礎講習会「超音波検査」、医療基礎コース「看護学(実習)」、骨関節撮影セミナー等企画しておりましたがいずれも中止となりました。しかし、5月の通常総会にはじまり、フレッシューズセミナー、全地区委員会、臨床Webセミナーを3回、線量計校正研修会、10月末には学遊会として大文字山へのハイキングを実施、11月末には原子力防災訓練への参加、そして2月には京都府としての学術大会を開催することが出来ました。また3月には府民公開講座を予定しています。Webでの開催が多くを占めておりますが、関係者には非常に忙しい中、準備していただきそれぞれ多くの参加があったことに感謝しております。

現在、京都府におきまして3月に告示研修(実技講習)を開催すべく準備を進めております。ただし昨今の「まん延防止等重点措置」の期間延長などを考慮し慎重に検討しているところがございます。全ての診療放射線技師が受講すべく準備してまいりますので日放技や京放技のホームページでのご確認をお願いいたします。

繰り返しとなりますが、告示研修におきまして厚生労働省「診療放射線技師法の一部改正の施行等について」通達があり厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務化となっております。

告示研修は基礎研修と実技講習からなり、まずは基礎研修を受けていただきます。JARTIS(JART情報システム)より申込みを行いe-Learningを用いた700分の研修及び確認試験を受けていただき、その後実技講習を受講していただく形となります。

さらに今回の告示研修は平成26年の診療放射線技師法の一部改正に伴う「統一講習会(努力義務)」を経て、更なる業務拡大のための研修として行われます。研修内容は全ての診療放射線技師が平成27年より行われた「統一講習会」を受講していることを前提にした内容となっています。静脈確保から抜針までの一連の業務は、この両方の研修を受けて行うものとなっています。会員の皆様全員が参加するためにも広報してまいりますので、まだ「統一講習会」を受講されていない会員におかれましては、是非とも両方の研修会の受講を宜しくお願いいたします。

今後の社会状況も予断を許さないところではございますが、会員の皆様に少しでもお役に立てるよう企画をしております。京放技ニュースやホームページにて広報してまいりますので是非とも参加をお願いいたします。

『令和3年度京都府放射線技師会学術大会』(第586回研修会 会員限定) 報告

学術理事 中川 政幸

昨年度は開催を見合わせた京都府放射線技師会学術大会を、今年度は Web 開催として、2月6日(日)14:00より特別講演1題、学術発表7演題を約2時間半にわたり開催することができました。参加人数は146名でした。

特別講演はメディカルアートディレクター、佐藤和弘先生による「医療者のためのノンテクニカルスキル～組織で問題解決する技術～」をご講演いただきました。テクニカルスキル(専門技術)を業とする我々にとって、馴染みの少ないノンテクニカルスキル(非専門技術)の取得は非常に興味深く、少々難しい内容ではありましたが、丁寧にご講演いただきました。

学び方の準備として、能力を高めるためには、学習と練習が必要である。しかし、学習に主眼を置き、練習を繰り返さないことが多い。練習を繰り返すためには、言語化の量を増やす必要がある。考える力をつけるためには、言葉にすることを繰り返す必要がある。そのためにチャットを活用した講演となりました。確かに講演をただ拝聴しているだけだと流れていきますが、書き込みを行う姿勢になると理解が深まると感じました。

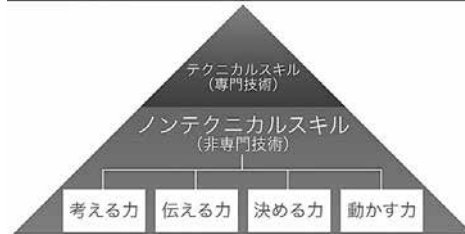
医療行為は問題解決そのものであり、現状とあるべき姿の間の問題、ギャップを解決するための作業を繰り返す。しかし、問題と対策だけではたちごっこになるので、その間の原因に踏みとどまって考える作業が必要である。シンプルに論理的に考え伝えるためには、ビッグワード、あいまいな抽象的な言葉は使わない。組織の2:6:2の法則を羅針盤として持つ。推進派2割、慎重派6割、抵抗派2割。本来多くの時間をかけて行われる教育を、1時間にまとめていただき、ノンテクニカルスキルを知る良いきっかけになったと思います。出版物やHPに多くの情報が掲載されていますので、興味を持たれた方はそちらも参考にさせていただきたいと思います。

学術発表7演題は教育も含めバランスよくモダリティも分散し、普段他施設で行われている取り組みを伺うことができました。発表の詳細は先月配布した抄録を参考にさせていただきたいと思います。オンライン発表、スムーズな開催のために、リハーサルやバックアップファイルによる取り組みを行っていますが、TeamsとMacの相性に少し癖があるので、マニュアルの掲載を検討します。また、閲覧されている会員を特定する必要もありますので、入室方法のマニュアル掲載も併せて検討します。

次回は3月18日(金)9時より27日(日)22:00まで、府民公開講座をYouTubeにて開催します。閲覧数が掲載されますので、多くの方々の参加をよろしくお願いいたします。



ノンテクニカルスキル(非専門技術)の4つの領域



問題解決は2W1Hで考える



第10回理事会報告 令和4年2月5日(京放技会議室)

議長に加藤理事、書記に中川政理事を選任し16時30分より議事開始

I. 経過報告及び計画**1) 経過報告及び計画 河本会長**

・経過報告

1月13日 選挙管理委員会 (京放技会議室)

1月19日 MRI臨床Webセミナー(第585回研修会) (Web)

1月22日 全国地域委員会(全国会長会議) (Web)

2月5日 令和3年度第10回理事会 (京放技会議室)

・計画

2月6日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会 (Web)

2月19日 令和3年度第2回近畿地域診療放射線技師会会長・副会長会議
奈良県技師会会議室(ハイブリッド開催)

2月20日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会(Web)

3月3日 選挙管理委員会 (京放技事務所)

3月5日 令和3年度第11回理事会 (京放技会議室)

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】後藤理事**

・会員数1月31日現在675名(12月から+1)

(内訳) 名誉会員4名、正会員649名、賛助会員22名(社)

※令和3年度新入会累計37名(再入会9名含む・転入会は含まず)

・経過報告:

1月6日 選挙管理委員会

1月7日 理事会準備(自宅)

1月13日 選挙管理委員会

1月22日 事務員給与処理、その他事務処理

1月28日 収発刊文書整理(尾関)

・対外文書:(1月1日~1月31日)66件 主なもの

1月5日 ホームページ【他団体からのお知らせ】掲載依頼
(HITの会)

1月13日 告示研修(実技研修)の実施及び使用消耗品の保管について (JART)

1月20日 厚生労働大臣表彰の推薦について (JART)

1月27日 公益法人の役職員のための基礎から確認する「制度運営Ⅱ」 (公益法人協会)

・発刊文書:(1月1日~1月31日)2件

1月8日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会 座長依頼状

1月27日 令和3年度第10回理事会開催通知

・報告/承認事項:

新卒入会1名、勤務先変更3名、氏名変更2名

【財務】渡里理事

・会費納入状況(令和3年12月末)

令和3年度会費納入者548名、令和2年度会費未納者15名

・経過報告:

1月28日 1月給料計算処理(渡里,森)

1月31日 1月收入歳出処理(渡里)

【学術】中川政幸理事

・経過報告:

1月13日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会、MRI臨床Webセミナー、リハーサル

1月14日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会、リハーサル

1月18日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会、特別講演打ち合わせ

1月19日 MRI臨床Webセミナー(参加者42名)、学術委員会について(メール連絡)

・活動予定:

2月6日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会(Web開催)

3月18~27日 府民公開講座「自立した生活を続けるための運動のコツ~健康寿命を延ばそう~」 (Web開催)

【編集】平井理事

・経過報告: 主なもの

1月

・第9回理事会資料作成(自宅)・印刷(京放技事務所)

・理事会後、資料追加編集作業、理事送信

・2月号ニュース 作成・編集・校閲作業(平井)

・校閲作業(平井・村上(雅)・中島)

・京放技/封筒印刷の件、業者交渉・資料作成

・学術大会資料作成 ポスター印刷の件、業者交渉・資料作成

・学術大会資料印刷作業(京放技事務所)

・年報広告確認、整理作業(京放技事務所)

・第10回理事会資料作成

・理事会に報告・提案事項

・令和3年度京放技雑誌・広告依頼報告(令和4年2月1日現在13社)

・Adobe Acrobat DC購入希望(編集業務の円滑な業務遂行のため)

【広報・渉外】三浦理事

・経過報告

1月11日 第56回京都病院学会反省会(Web)

1月19日 第47回くらしと健康展実行委員会(Web)

1月21日 無資格者による要望書の発刊作業(京放技事務所)

2月1日 無資格者による要望書を郵送

・理事会提案事項

府民公開講座 掲載情報

・京都府看護協会(教育・研修→他団体の研修)(掲載中)

・京都市福祉ボランティアセンター(掲載予定)

・健康長寿のまち・京都(掲載中)

【組織調査】蒲理事

・報告事項特になし

【厚生】中川稔章理事（欠席）

・報告事項特になし

【情報】大西理事

・経過報告 主なもの

1月26日 ホームページを「http」から「https」に設定を変更

1月28日 両丹地区研修会の打ち合わせ&両丹地区委員会参加

ホームページのトップページを更新（1月10日21日27日）

令和3年度京都府放射線技師会学術大会業務

（1月12日13日14日17日18日）

MRI臨床Webセミナー業務（1月13日18日19日20日）

・活動予定：

2月6日 令和3年度京放技学術大会

2月20日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会

・理事会提案事項

ホームページのアドレス設定を独自のSSL保護のある「https://」に変更

【管理士】山根理事

・経過報告

2月2日 京都府原子力防災訓練web会議

【両丹学術】橋岡理事（欠席）

・経過報告

1月28日 地区委員会（Web）

・活動予定：

2月16日 両丹冬季研修会接続テスト

3月2日 両丹冬季研修会／総会（Web）

3月中旬 地区理事引継ぎ（対面）

【受賞者選考委員会】河本会長

1月8日 受賞者選考委員会

日放技創立75周年記念事業、厚生労働大臣表彰京都府推薦者の決定

II. 地区経過報告及び計画に関する件**【北地区】安藤理事**

・経過報告

メール配信（地区連絡網）にてお願い

1月19日 告示研修申し込み開始について（京都府開催分）

府民公開講座Web開催（3月18日）開催

【中地区】尾関理事（欠席）

・経過報告

メール配信（地区委員）

1月20日 告示研修についての情報

1月24日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会について

【東地区】加藤理事

・経過報告

メール配信（地区連絡網）

1月19日 告示研修の申し込み開始のお知らせ

1月25日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会開催形式変更のお知らせ

【西地区】森理事（欠席）

・経過報告：

メール配信（地区委員）

1月21日 次期西地区理事及び地区委員状況

メール配信（地区連絡網）にてお知らせ

1月24日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会／開催形式変更

【南地区】杉原理事（欠席）

・経過報告：

メール配信（地区連絡網）

1月21日 告示研修（実技）予約開始日

1月25日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会開催方式の変更

【両丹地区】村上理事（欠席）

・経過報告：

1月 京放技よりの情報提供を各施設へメール送信

1月28日 両丹地区委員（両丹地区活動報告会打合せ）（Web）

【西南部地区】松本理事（欠席）

・経過報告：

メール配信（地区連絡網）

1月30日 令和3年度京都府放射線技師会学術大会案内

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会案内

III. その他審議事項

・令和4年度事業計画案／予算案

・令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

・全国地域連絡協議会報告

以上、各議案について採択し承認された（文責：平井）

▶3月以降の日放技・京放技活動・その他

3月2日(水) 18:00～19:00
両丹地区研修会(Web)

3月18日(金) 9:00～3月27日(日) 22:00
公益社団法人 京都府放射線技師会
府民公開講座(第587回研修会)(Web)
オンデマンド(You Tube 限定)
「自立した生活を続けるための運動のコツ」
～健康寿命を延ばそう～
黒瀬聖司 先生(関西医科大学 医学部健康科学教室 講師)

海外の老年医学の分野では「フレイルティ (Frailty)」という虚弱や老衰、脆弱などを意味する言葉が使われています。日本老年医学会は、高齢者に正しく介入すればそのような状況は戻る、という考え方にに基づき、「フレイル」という日本語訳を2014年5月に提唱しました。厚生労働省研究班の報告書によるとフレイルは、健康な状態と、日常生活でサポートが必要な介護状態の中間を意味します。高齢化の進む現代社会においては、フレイルに早く気づき、正しく介入(治療や予防)することが大切です。

そのため今回は、自立した生活を続ける健康寿命を延ばすために、健康や生活維持等の重要性、知識の向上、運動のコツを府民の皆様と共に学びたいと思います。また技師会会員においても、知識や理解を深め、日常業務の参考になることを趣旨として企画しました。

Web セミナー申し込みサイト
<https://forms.gle/RFX3DGvYEpoJH489>

QR コード

**診療放射線技師法改正に伴う告示研修(実技) 予定
近畿地区**

※実技研修申込には、

- ・基礎研修 700分(オンデマンド)
- ・Webでの確認試験の合格・修了が必修となります。
(基礎研修は会員の皆様におかれましては、受講料0円です)

3月12日 京都府 京都府立医科大学看護学科看護学舎
13日 〃 〃

※日程は変更になる可能性がありますので、詳細や申込みにつきましては、
日本診療放射線技師会ホームページにてご確認下さい。
なお、開催予定ですのでホームページでの申込み掲載時期は決定していません。

会費未納による会員資格喪失（除籍）者に対する 債権回収業務の委託について

京都府放射線技師会 会長 河本 勲則

日放技が会費未納による会員喪失（除籍）者に対する債権回収実施をすることを決定しました。現在会費の収納にあつては、日放技と都道府県技師会との合算請求を行っていますことから、債権回収も同様に行えるようになりました。京放技では、令和3年度第10回理事会にて当会の債権回収業務を日放技へ委託することが承認されました。債権回収の開始は令和4年4月1日（除籍者分）からとなりますのでお知らせいたします。

・京放技年度別未収金額

令和2年度 530,000 円、令和元年度 250,000 円、平成30年度 190,000 円

・債権回収について

会費納入は会員の義務でもありますので、公平な負担を求めることに意義があると考えます。JART システムにて入金確認が確認できるまで委託先の弁護士事務所が管理し、運用につきましては過度とならないように行います。

▶ 理事会報告

・本会のホームページのアドレスが独自の SSL 保護のある <https://www.kyohogi.jp> に変更しています。ブックマークの再登録をお願い致します

編集後記

まだまだ新型コロナウイルス感染症は治る気配を見せません。この記事を作成している本日、京都府で 1341 名（累計 100,244 名）の感染が確認され、現在出されている「まん延防止等重点措置」も延長を要請されています。皆さんの中にも実感されている方はおられると思いますが、私も近親者に感染者、濃厚接触者が徐々に始り、他人事ではなくなってきています。皆様におかれましても、病院業務はもとより普段の日常生活には十分留意し、ご配慮頂きお過ごし下さい。

北京オリンピック開催には、疑問を持っていましたが、いざ始ると毎日夜には、TV 観戦漬けの日々を送っています。現在日本は、14 個のメダルを獲得と過去最高です。今も「ノルディック複合」を見終り渡部暁斗さんが銅メダルを獲得されました。見応えのあるレースでした（ほぼ解らず見っていますが、声を出して応援してしまいました）。また、競技とは関係ありませんが、スノーボード・ハーフパイプで金メダルを獲得された平野歩夢さんのインタビューが印象的でした。見た目は正直、真面目とはかけ離れた若者ですが、丁寧な言葉遣いで、ハキハキしっかりと筋の通った内容で日本代表として恥ずかしく無い人物と感心しました。もう少し続きますが、応援を楽しみたいと思います。

編集委員会 平井 靖

▶ 会員異動

【会員数】 675 名

【新卒入会】 1 名 【勤務先変更】 3 名 【氏名変更】 2 名

(令和4年1月31日時点)

編集：(公社)京都府放射線技師会編集委員会 印刷：(有)修美社